

日本遺産体験周遊マップ

中瀬鉦山

なかせこうざん

近畿最大の金山町。日本一大きな自然金が発見された鉦山。



石間歩坑口
天正2年(1574)に開かれた石間歩(坑道)として活躍しました。日本精錬株式会社中瀬製錬所の敷地内にあり、見学には事前の申し込みが必要です。

中瀬金山関所(トロッコ広場)
金やアンチモンの鉦石などの鉦山関係の資料を展示する学習・交流施設。隣接するトロッコ広場には、昭和44年まで使われていた蓄電池式機関車とズリ捨てに使われた三角鉦車(ナベトロ)が展示されています。
[所]養父市中瀬896-10 [問]079-667-2331(養父市関宮地域局)

一円電車ひろば
一円電車を展示する施設。

明延鉦山
近代鉦山の姿を残す貴重な産業遺産として、旧世谷通洞坑の一部を見学できます。車両等鉦山機械や削岩機などを多数展示。稼働当時の坑道を体感できます。(要予約)
[所]養父市大屋町明延 [問]079-668-0258(あけのべ自然学校:平日8時30分~17時)

生野鉦山
平安時代に発見された伝えられている、日本有数の大鉦山。江戸幕府の直轄鉦山として栄え、明治には日本初の官営鉦山となりました。坑道の総延長はなんと350km、地下880mの深さに達します。閉山以降は、坑道の一部が一般公開される他、近代化の礎となった鉦山の歴史、鉦石標本等を展示しています。
[所]兵庫県朝来市生野町小野33-5 [問]079-679-679-2010



北星長屋社宅
山の斜面に建てられた北星鉦山社宅。最盛期には4,000人もの人々が暮らしており、川を挟んで向かいの山にも社宅がありました。現在は木造長屋5棟とプレコン社宅8棟が残っています。

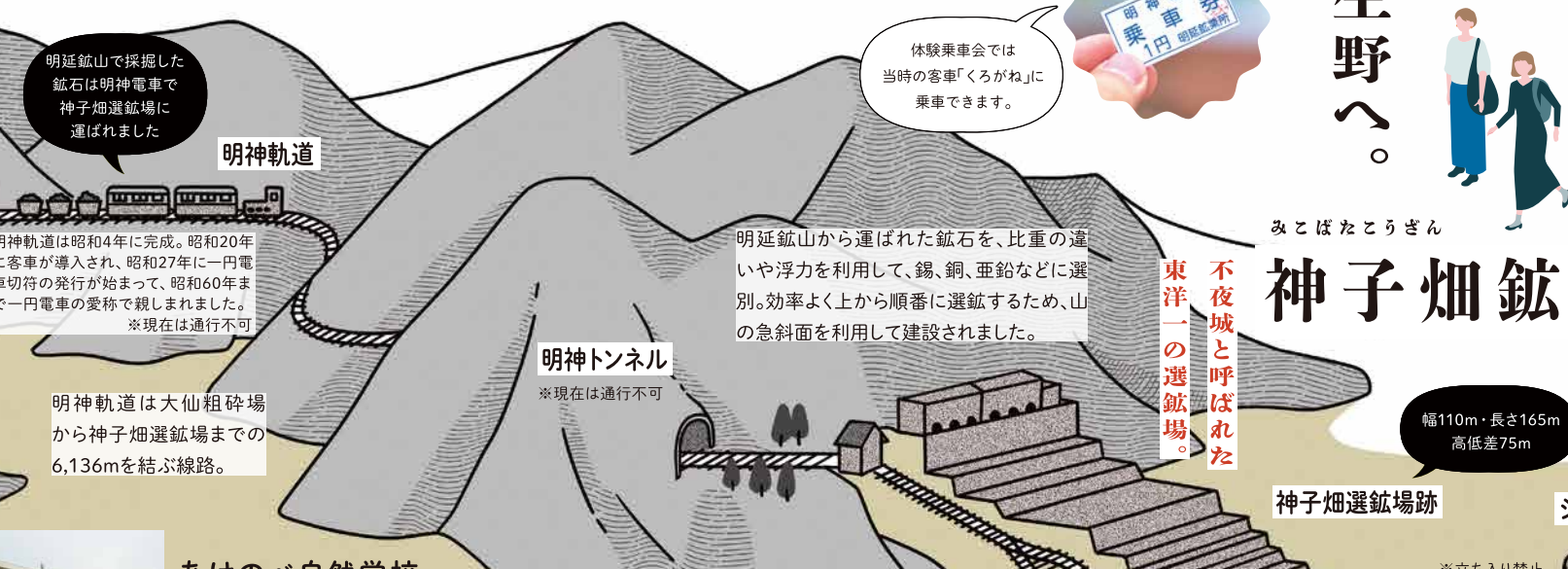
一円電車
鉦石の運搬、鉦山従業員や住民の足として明延~神子畑間を運行していた明神電車。乗車料が1円であったことから「一円電車」の愛称で親しまれました。



明延から神子畑へ、そして神子畑から生野へ。



神子畑選鉱場跡
明治11年に銀の新鉱脈が発見され、生野鉦山の支山として稼働。明延鉦山で錫が発見されたことにより、鉦石の選鉱場になり、最盛期には東洋一と呼ばれました。[所]朝来市佐養1842-1 [問]079-666-8002(鉦石の道神子畑交流館「神選」)



あけのべ自然学校
旧小学校を活用した探検坑道がある学習・交流施設。体験プログラムの他、キャンプ場や全天候型運動場が利用できる。
[所]養父市大屋町明延1184 [問]079-668-0258(平日8時30分~17時)

明神軌道
明延鉦山から運ばれた鉦石を、比重の違いや浮力を利用して、錫、銅、亜鉛などに選別。効率よく上から順番に選鉱するため、山の急斜面を利用して建設されました。

明神トンネル
※現在は通行不可

大仙粗砕場
明神軌道は昭和4年に完成。昭和20年に客車が導入され、昭和27年に一円電車切符の発行が始まって、昭和60年まで一円電車の愛称が親しまれました。現在は通行不可

神子畑選鉱場跡
幅110m・長さ165m 高低差75m ※立ち入り禁止

シクナー
シクナー

ムーセ旧居(旧神子畑鉦山事務舎)
生野鉦山開発に貢献したフランス人技師・ムーセの元住居。明治20年、生野から神子畑に移築され、事務舎として利用されました。
[所]朝来市佐養1826-1 [時]10~17時 [休]水曜、年末年始 [問]079-666-8002(鉦石の道神子畑交流館「神選」)

神子畑選鉱場跡
シクナー

シクナー
シクナー

ムーセ旧居(旧神子畑鉦山事務舎)
シクナー

シクナー
シクナー

シクナー
液体中に混じる団状粒子を分離する装置。内柱の柱が並ぶ様子はまるで神殿のよう!

鉦石や人、文化を運んだ鉦石の道。



生野まちづくり工房「井筒屋」
幕府の役人などが宿泊した郷宿を公開。資料展示や銀の馬車道グッズ、手作り菓子なども販売。
[所]朝来市生野町口銀谷640 [時]9~17時 [休]月曜(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3 [問]079-679-4448

ロ銀谷鉦山町ミュージアムセンター
古民家を活用した観光交流施設。趣のある書院造りの建物では、入母屋屋根などを見学できます。
[所]朝来市生野町口銀谷619-2 [時]9~17時 [休]月曜(祝日の場合は翌日)、12/28~1/3 [問]079-670-5006



史跡生野鉦山
明治元年、日本初の明治政府直轄鉦山となり日本近代化に貢献した大鉦山。約1kmに渡り明治以降の近代的坑道と江戸時代以前の手掘の跡を同時に見学できます。
[所]朝来市生野町小野33-5 [時]14~10月:9時10分~17時20分(観光坑道受付終了:16時40分、冬季は変動あり) [休]年末年始・12~2月のみ火曜休館(祝日は翌日) [料]大人1200円・小中高生600円・小学生未満無料 [問]079-679-2010(株式会社シルバー生野)



生野ハヤシライス
生野ハヤシライスは昭和30~40年代に生野鉦山の社宅でよく食べられていました。生野には復刻ハヤシライスの提供店が点在しています。

トロッコ軌道跡
鉦石輸送のため大正9年に建設された電車専用道。連続したアーチは、土木遺産として評価されています。

旧生野鉦山本部
旧生野製錬所

生野まちづくり工房井筒屋(旧吉川邸)

生野銀山町

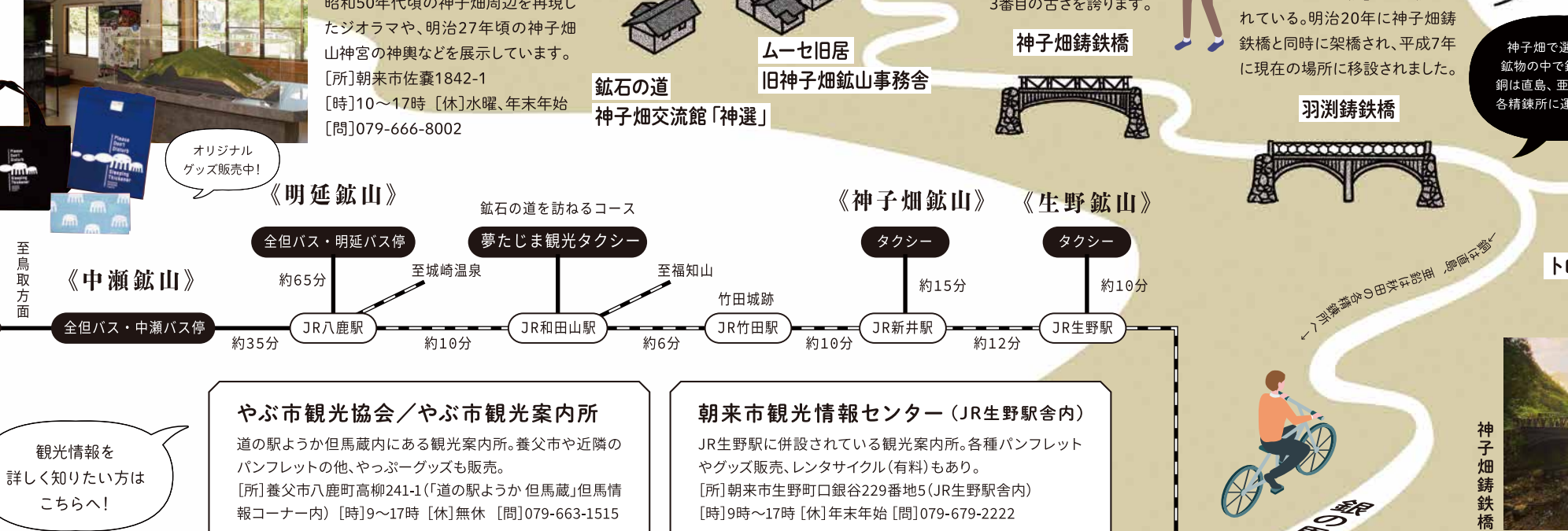
ロ銀谷鉦山町ミュージアムセンター(旧浅田邸宅)

史跡生野鉦山

鉦山資料館

生野鉦山博物館

生野鉦山文化ミュージアム



《中瀬鉦山》
全但バス・中瀬バス停 約35分

《明延鉦山》
全但バス・明延バス停 約65分

《神子畑鉦山》
タクシー 約15分

《生野鉦山》
タクシー 約10分

アクセス
至鳥取方面

やぶ市観光協会/やぶ市観光案内所
道の駅ようか但馬館内にある観光案内所。養父市や近隣のパンフレットの他、やぶグッズも販売。
[所]養父市八鹿町高柳241-1(1)道の駅ようか 但馬館/但馬情報コーナー内 [時]9~17時 [休]無休 [問]079-663-1515

朝来市観光情報センター(JR生野駅舎内)
JR生野駅に併設されている観光案内所。各種パンフレットやグッズ販売、レンタサイクル(有料)もあり。
[所]朝来市生野町口銀谷229番地5(JR生野駅舎内) [時]9時~17時 [休]年末年始 [問]079-679-2222

鉦石の道・4つの鉦山

01 中瀬鉦山
江戸時代には、近畿地方でも最大の金山として栄えました。昭和に入ると、日本一大きな「自然金」が産出する鉦山であり、日本最大のアンチモンの鉦山としても有名になりました。現在も輸入した材料からアンチモン製品(触媒等)を製造しています。
◆兵庫県養父市中瀬 [問]養父市関宮地域局 079-667-2331

03 神子畑鉦山
明治時代に銀が採掘されていましたが、明延鉦山で錫が発見されたことにより、明延で採掘された鉦石の選鉱場に生まれ変わりました。山の急斜面には東洋一と呼ばれた巨大な建物跡が残っており、現在は平地部に公園、駐車場が整備されています。
◆兵庫県朝来市佐養1842-1 [問]鉦石の道神子畑交流館「神選」 079-666-8002

02 明延鉦山
奈良・東大寺の大仏鑄造の際に、銅が使用されたと言え伝えが残る古い鉦山。明治42年に錫鉦が発見されて、「日本一の錫の鉦山」として栄えました。明延鉦山から神子畑鉦山までの約6kmを「明神電車」が走り、明延で採掘された鉦石や人を運びました。昭和62年に閉山しますが「探検坑道」として一部が公開されています。
◆兵庫県養父市大屋町明延1184 [問]あけのべ自然学校 079-668-0258

04 生野鉦山
平安時代に発見された伝えられている、日本有数の大鉦山。江戸幕府の直轄鉦山として栄え、明治には日本初の官営鉦山となりました。坑道の総延長はなんと350km、地下880mの深さに達します。閉山以降は、坑道の一部が一般公開される他、近代化の礎となった鉦山の歴史、鉦石標本等を展示しています。
◆兵庫県朝来市生野町小野33-5 [問]シルバー生野 079-679-2010

昭和のハヤシカラグルメ



生野ハヤシライスは昭和30~40年代に生野鉦山の社宅でよく食べられていました。生野には復刻ハヤシライスの提供店が点在しています。